

選手村工事かわら版

2017.4
第2号

選手村関連工事へのご協力ありがとうございます。

- ◎皆様には日頃より選手村関連工事にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。
- ◎選手村関連工事について深くご理解頂くため、「工事かわら版」により、工事の進ちょく状況などをお知らせします。

第2号の内容

◇ トピックス I

- ① 環状第二号線（晴海～豊洲間）における工事車両の通行開始
- ② 工事車両の通行台数
- ③ 暴力団等排除協議会の発足

◇ 工事の進ちょく状況

- 基盤整備工事《道路の整備》
- 特定建築者工事《施設建築物の建築》

◇ トピックス II

- ④ 建設発生土の海上輸送開始（特定建築者工事）

◇ 周辺工事の問い合わせ先一覧

前号「工事かわら版」からの変化（2か月間での変貌）

平成 29 年 1 月



平成 29 年 3 月



【問い合わせ先】📍 東京都都市整備局
第一市街地整備事務所 選手村基盤整備課
[TEL:03-3534-3449](tel:03-3534-3449) (工事担当)



工事かわら版 Web QRコード

～ 次号（第3号）は本年6月に発行する予定です ～

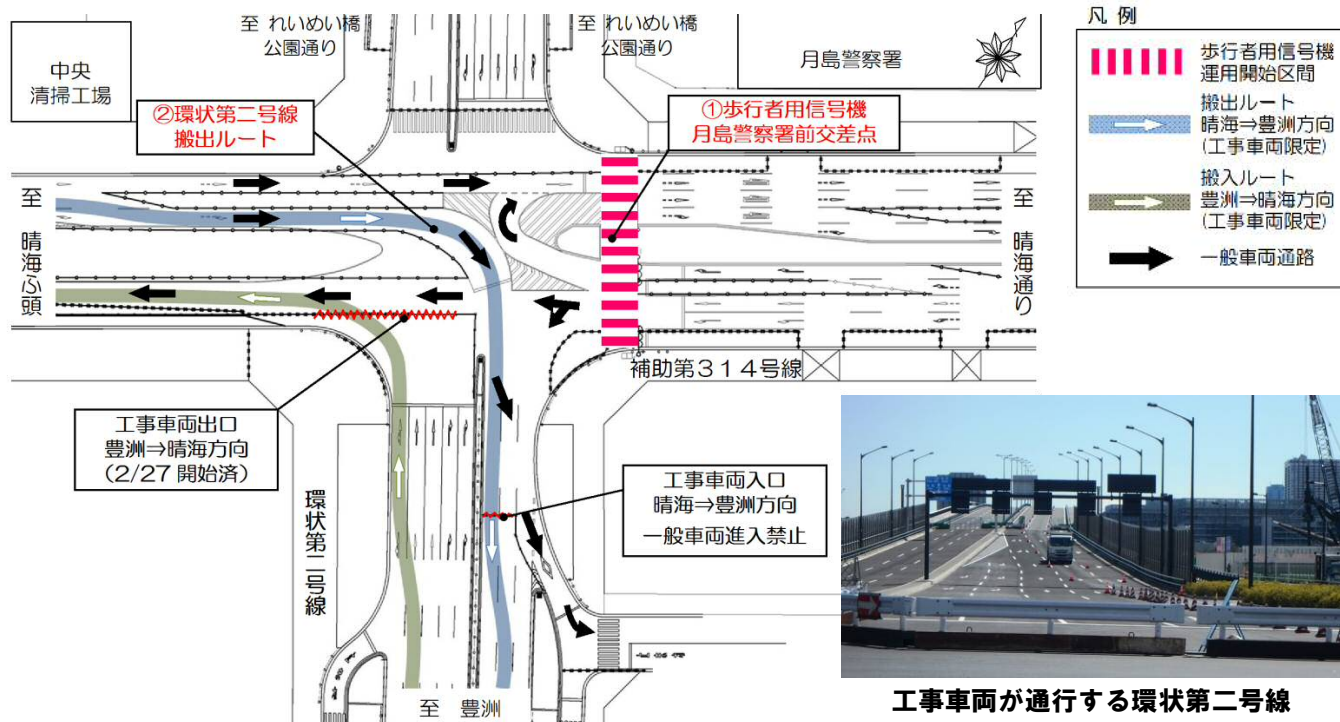
トピックスⅠ

① 環状第二号線（晴海～豊洲間）における工事車両の通行開始

工事車両の通行に伴う周辺交通や地域にお住いの皆様への影響を極力軽減することを目的として、環状第二号線（晴海～豊洲間）において工事車両の通行を開始しました。

2月27日の搬入ルート（豊洲⇒晴海）に続き、3月21日に搬出ルート（晴海⇒豊洲）の通行を開始しました。基盤整備工事受注者と特定建築者の工事車両のみ通行します。

また、歩行者の安全確保のため、「月島警察署前交差点」に歩行者用信号機を新たに設置し、3月20日より運用を開始しました。



トピックスⅠ

② 工事車両の通行台数

3月1日から3月31日までの1か月間における工事車両の通行台数をお知らせします。今後とも、工事間調整に努め、車両台数の軽減に取り組んでまいります。

(台/日)

計画	実績		
	最大	最小	平均
1,159	約 860 3月27日(月)	約 380 3月11日(土)	約 600

※基盤整備工事については、車両台数の把握が困難であるため、

実績値を一律130台/日で計算(計画最大値)

※同一車両でも通行のたびに計上

※数字は片道分の台数

③ 暴力団等排除協議会の発足

警視庁、(公財)暴力団追放運動推進都民センター、弁護士など関係各所と密に連携し、円滑な事業推進に努めてまいります。

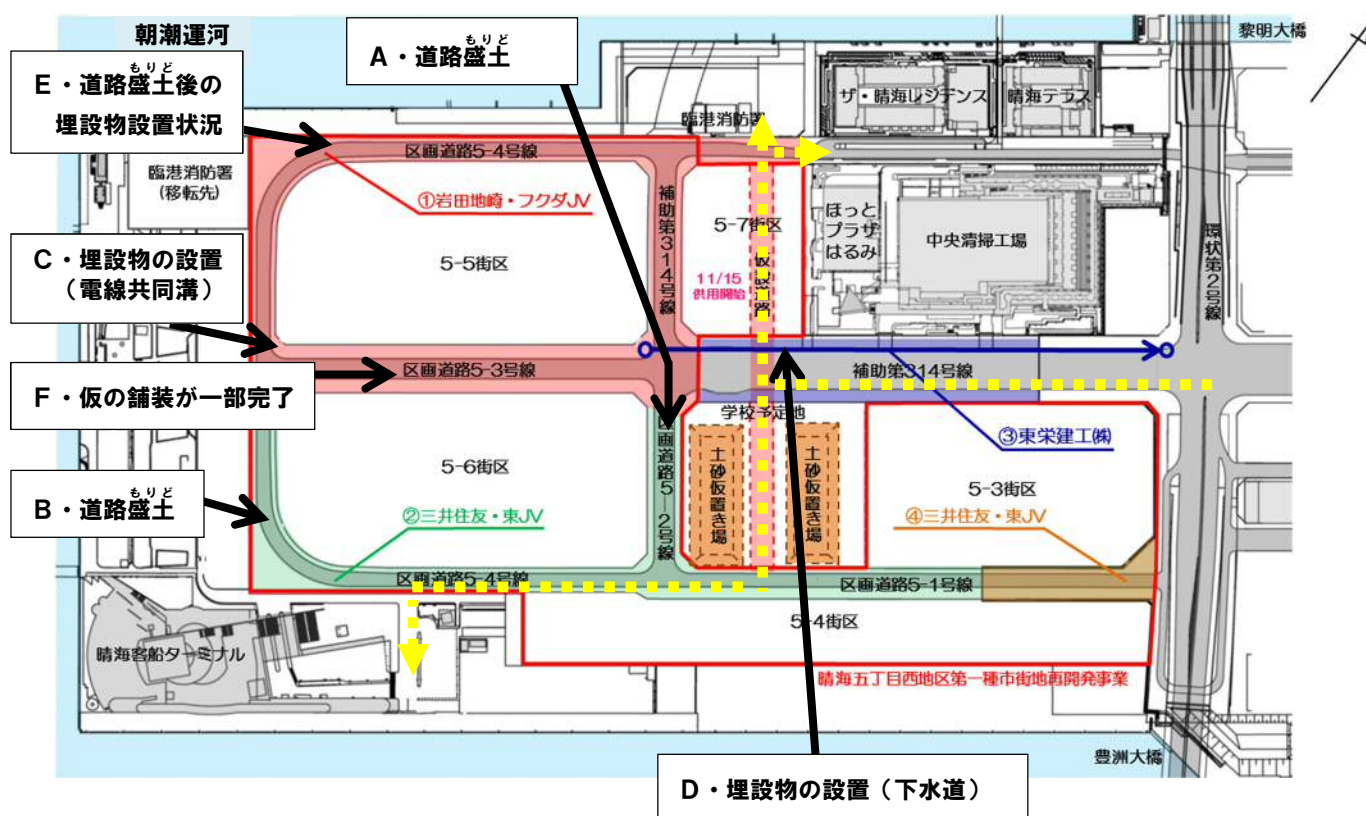


関係機関・来賓の方々等と記念撮影

○ 基盤整備工事《道路の整備》

 現在の通行動線

～東京都が進めている工事です～



A・道路^{もりど}盛土



一定の高さまで盛土を行っています。
下水道管などを設置し、完了後、再度^{もりど}盛土を行います。
(5-2 号線)

B・道路^{もりど}盛土



盛った土を転圧ローラーで締め固めています。
(5-4 号線)

C・埋設物の設置（電線共同溝）



電線共同溝※の設置を行っています。(5-3 号線)
※道路の地下空間を利用して、電線類をまとめて収容する
道路施設

D・埋設物の設置（下水道）



下水道管の設置を行っています。
写真は、直径 45 cm の雨水管※です。(補助第 314 号線)
※下水道管には、汚水を流す污水管と、雨水を流す雨水管が
あります。

E・道路^{もりど}盛土後の埋設物設置状況



^{もりど}盛土後に下水道管や電線共同溝の設置を行いました。
このあと、仮の舗装を施工します。
(5-4 号線)

F・仮の舗装が一部完了



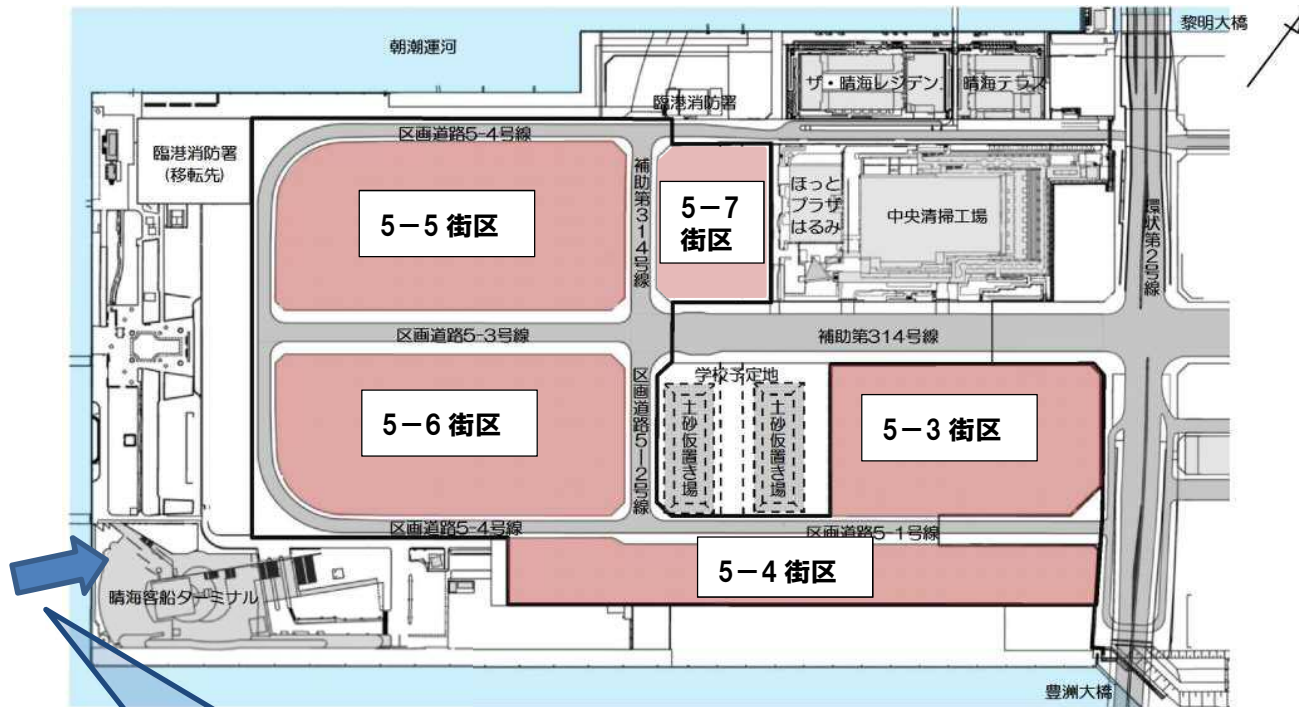
次の通行動線の切替え（平成 29 年 6 月）に向けて、
対象となる路線の整備を急いでいます。
一部で道路の形ができ、仮の舗装が完了しています。
(5-3 号線)

工事の進ちょく状況

○ 特定建築者工事《施設建築物の建築》

～特定建築者が進めている工事です～

：街区内工事の範囲



街区全景



施工会社

- (5-3街区：東急建設株式会社)
 - (5-4街区：株式会社長谷工コーポレーション)
 - (5-5街区：前田建設工業株式会社)
 - (5-6街区：三井住友建設株式会社)
- 敷地調査担当会社
- (5-7街区：三井住友建設株式会社)

【進ちょく状況】

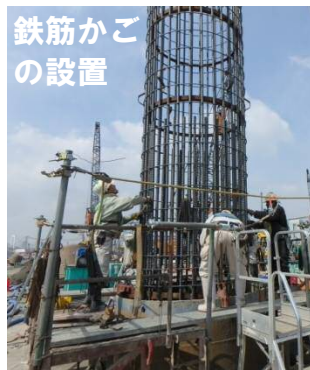
- ◎ 障害物の撤去が完了したところから、建物の地下を作るために必要となる様々な種類の基礎杭や山留^{やまどめ}を施工しています。
- ◎ 山留^{やまどめ}ができたところから、地表面付近（建物の地下となる部分）を掘削^{くっさく}しています。
- ◎ 掘削^{くっさく}した土を処分場へ持ち込むため、晴海四丁目から船による搬出を開始しました。（P7参照）



工場で製作された鋼管杭
の施工状況



工場で製作されたコンクリート杭
の施工状況



現場で造成するコンクリート杭（施工の順序）



やまどめ
山留の施工状況
ちゅうれつしきちゅうれんぞくようへき
（柱列式地中連続擁壁工法）

大きなタワーのような機械が動いていますが、これは地中の土とセメントを混合して、地中に連続した壁体を造っているものです。地下に構造物を造るために地盤を掘削する際の土留めの役割を果たします。

ちゅうれつしきちゅうれんぞくへき 【柱列式地中連続壁工法の手順】

- 準備工 ----->
 - ・事前に地中の障害物などを取り除いたり、地面を平らにする作業を行います。
- 掘削・調査 ----->
 - ・壁を造る位置にガイドとなる溝を作ります。
- 改良工 ----->
 - ・長大なスクリー（オーガー）を備える機械で、スクリーを地面にねじ込みながら同時にセメントミルクを注入し、土とセメントミルクを混ぜながら壁体を築造していきます。
- 芯材建込 ----->
 - ・セメントが固まる前に、補強のために棒状の鋼材を築造した壁体に差し込んでいきます。
- 掘削工 ----->
 - ・セメントが固まると強固な壁が地中に出来上がります。その後、壁の内側を構造物を作るために掘削します。壁が土留めの役割をします。

※形状や大きさはイメージです

※工法の手順は一般的な工法のイメージです

【周辺への配慮】

- ★ 砂や埃^{ほこり}などが飛散しないように、散水車による水まきを密に行っています。
- ★ 道路を汚さない対策として、工事現場から出る前にダンプのタイヤを洗浄しています。
- ★ 騒音、振動対策として、必要に応じ、工事現場に防音シートの設置や、計測計を設置し周辺への影響を軽減、確認しながら工事を進めています。



散水状況



タイヤの洗浄状況



現場内の監視状況



防音シートの設置状況



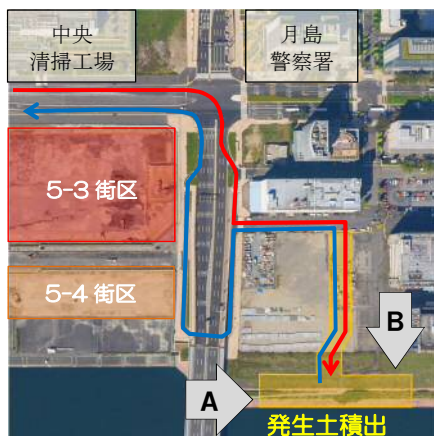
騒音、振動の表示状況

トピックスⅡ

④ 建設発生土の海上輸送開始（特定建築者工事）

特定建築者は、街区内で掘削した土砂の搬出を海上輸送にて実施します。
 総輸送量は約 30 万 m³で、一日あたり最大で 10 t ダンプ約 500 台分の土砂^{どしゃ}を海上輸送します。

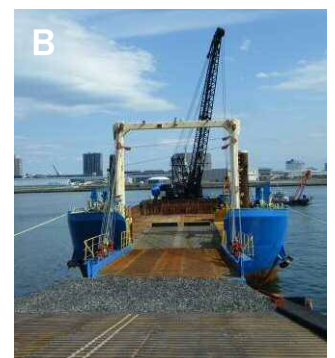
船舶へは晴海四丁目防潮護岸より積み込みます。



海上輸送 ダンプの陸上動線
 (→搬出 →復路)



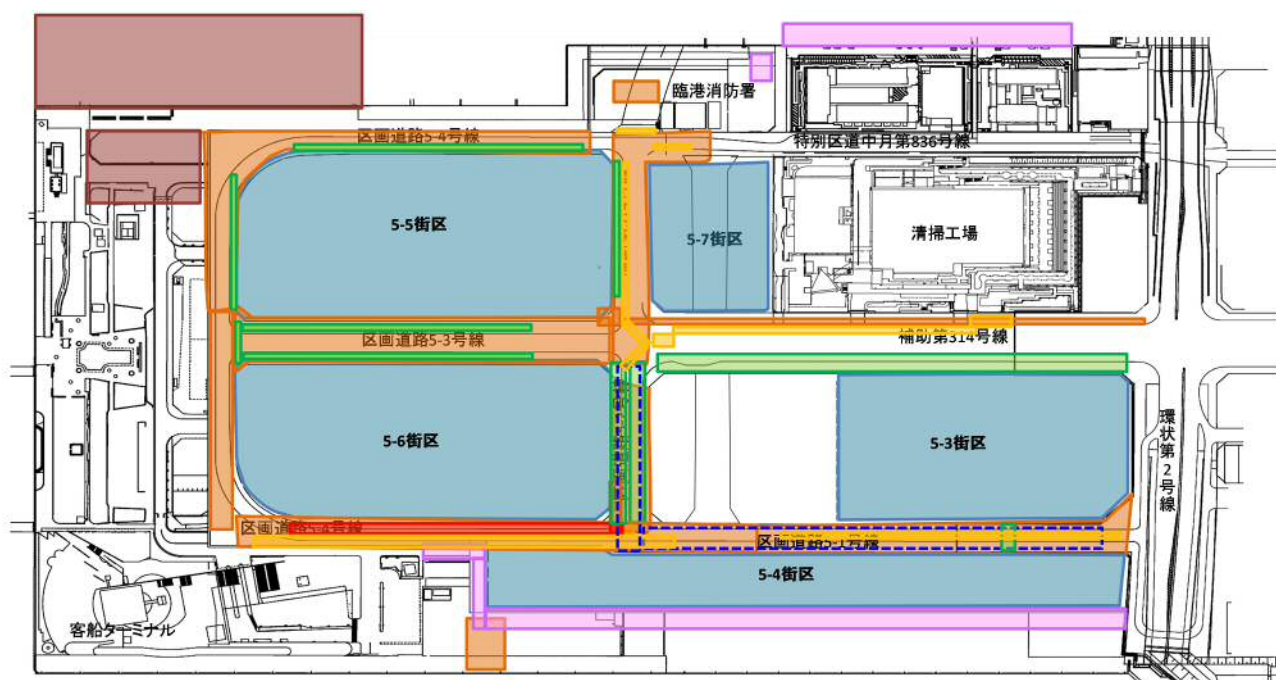
護岸への船舶係留状況^{けいりゅう}



既設護岸にスロープを整備し、船舶に備え付けられたランブウェイと接続することで、船内へのダンプの進入を可能にし、土砂を積み込みます。

※ 海上輸送の詳細については、次号「工事かわら版」によりご報告予定です。

周辺工事の問い合わせ先一覧



- ・ 道路工事・下水道工事** : 東京都第一市街地整備事務所
選手村基盤整備課 工事担当
03-3534-3449 (9:00~17:00)

- ・ 建物の建築工事** : 前田建設工業(株) 晴海再開発 5-5 作業所
070-4311-1233 (8:00~18:00)

- ・ 電気工事** : 東京電力 カスタマーセンター
0120-995-007 (03-6375-9786) (9:00~17:00)

- ・ ガス工事** : 東京ガス(株) 南部導管ネットワークセンター
大規模プロジェクトグループ
03-5484-4905 (8:45~17:30)

- ・ 通信工事** : NTTインフラネット(株) 東京支店 設備管理担当
03-3819-4534 (9:00~17:30)

- ・ 水道工事** : 東京都水道局 中央支所 配水課 工事担当
03-3256-6177 (8:30~17:15)

- ・ 臨港消防署工事** : 東京消防庁 総務部施設課 建築設計監理係 工事担当
03-3212-2111 内線 2835 (8:30~17:15)

- ・ 防潮堤・護岸工事** : 東京都東京港建設事務所
オリンピック・パラリンピック施設整備課 工事担当
03-5500-2528 (9:00~17:00)

※各工事の詳細・お気づきの点は、問い合わせ先（土日祝日除く）へご連絡下さい。